

経済産業省の所管に係る企業のアスベストによる健康被害の状況の結果について

1. アスベスト含有製品の製造企業への実態調査

(1) 調査の目的・経緯

アスベスト（石綿）を含有する製品を製造していた企業における従業員等の健康被害及びアスベスト製品の生産の実態を緊急に把握し、関係省庁の取組に資することを目的に、経済産業省は、(社)日本石綿協会等業界6団体を通じてアスベスト含有製品の製造企業65社（業界団体加盟企業）を含む89社に情報提供を要請し、7月15日に調査結果を公表した。

その後、一部企業からデータの訂正があり、また新たに4社のアスベスト含有製品の製造企業についても把握することができたことから、7月15日に公表した調査結果をリバイスし、公表することとした。

(2) 調査結果

93社からの情報を集約すると、31社でアスベストによる健康被害が発生しており、亡くなられた従業員等は391人、現在療養中の従業員等は92人、健康被害は合計で483人となった。

(平成17年8月22日現在)

アスベスト健康被害の合計	うち、死亡者数		うち、療養者数					
	中皮腫	じん肺	中皮腫	じん肺				
483	135	221	391	123	159	92	12	62

(参考) 7月15日公表

462	127	207	374	114	154	88	13	53
-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	----	----

○企業毎、事業所毎のアスベスト含有製品の生産実績及び健康被害の状況（添付略）

2. アスベスト含有製品製造業以外の当省所管に係る企業における健康被害の状況

アスベストによる健康被害の状況を把握するため、7月25日付で当省所管団体を通じて、関係企業に対して自主的な情報開示を要請した。8月22日時点での集計結果は以下のとおり。なお、上記1.の企業は含まない。

要請先団体数・企業数：約500団体・のべ約10万社

健康被害者の状況：アスベストによる健康被害があった企業は28社。当該企業の従業員のうちアスベストによる疾病者は74人、うち亡くなられた方は、60人。

3. 経済産業省の所管に係る企業の健康被害の状況

以上より、アスベスト製品製造企業及び当省所管のその他の企業における健康被害の発生状況をまとめると、8月22日時点で、59社について健康被害が発生しており、アスベストによる疾病者は合計557人、うち亡くなられた方は、合計451人となった。